

## 北朝鮮への抗議談話への外国からの反応

2016年1月12日 日本原水協国際部

(順不同)

ケイ・アンダーソン (アメリカ、元 SEIU<国際サービス従業員労働組合>幹部)

原水協の声明を送ってくださり、そして世界を守ってくださってありがとうございます。

トニー・デブルム (元マーシャル諸島共和国外務大臣)

核兵器は地球上から今すぐ禁止されるべきという皆さんの意見に強く同意します。核保有国はNPT (核不拡散条約) を守り、この人類に対する非常に危険な脅威を根絶するプロセスを開始すべきです。

フィリス・クレイトン (カナダ・平和のための科学)

この北朝鮮の核実験についての素晴らしい明確な声明をみんなに送ってくださってありがとうございます。今日はセツコ・サーローさんと被爆者が、米国軍備管理協会による2015年の軍備管理リーダーに選ばれた素晴らしい日です。私たちの大義は、ゆっくり過ぎる歩みではありますが、前進しています。2016年も素晴らしい一年となりますように。

サティヤ・ナラヤン・シャー (ネパール・社会発展の道)

全ての国々、特に核兵器保有国が核兵器の完全禁止達成のための行動を取るよう求めます。そして北朝鮮の暴挙に抗議し、核実験と核開発プログラムをただちに中止するよう求めます。

ルネ・ワドロー (世界市民の会)

北朝鮮の核実験に関するこの有益な声明をありがとうございます。核兵器の廃絶に向けてもっと努力が必要であることに注意を呼びかけて下さったことにも感謝します。この核実験はまた南北朝鮮の関係改善の必要性も示しています。日本のNGOは積極的な役割を果たせるかもしれません。

この5月に国連広報局は年次NGO代表者会議を韓国で開くことになっていますが、これはもちろん潘基文国連事務総長の任期の最後の年であることと関係していると思います。私は韓国に行って学者たちと情勢について討論したことがあるので、今回北朝鮮へのビザを入手して同じように討論したいと考えています。いずれにせよ、日本は朝鮮問題に利害関係があります。もしみなさんが、国連と協議資格を持つ最も活発なNGOを御存じでしたら、私は前もって彼らと連絡をとって、国連会議の中でそのような分科会への参加について話

し合いたいと思っています。

トニー・シンプソン (イギリス・バートランド・ラッセル平和財団)

ありがとうございました。フェイスブックでシェアしました。寒いイギリスから挨拶を送ります。

ダイアン・クラーク (アメリカ・1986年核廃絶平和大行進・平和市長)

この強力な声明に貢献された全てのみなさんに感謝します。みなさんは心と頭に訴える声明を書かれました。世界に緊張がどんどん高まっている時に、立ち上がって世界に必要なことを堂々と述べる人たちがいることがわかるのは、心の平静を保つために本当に必要です。私たちの夢を活かし続けてくれて、核兵器のいかなる拡散についても非難してくださってありがとうございます。

スタン・スミス [全米平和正義連合のMLに転送されたものへの反応?]

アメリカが核兵器を韓国から撤去させて、いわゆる「ウォー・ゲーム (軍事演習?)」を中止すべきである、と言ってもらいたかったです。そしてアメリカと韓国が朝鮮戦争を終結するために北朝鮮との間で和平条約を締結するよう呼びかけるべきです。それがなければ、この声明はただの米国政府の偽善的なプロパガンダのように聞こえます。